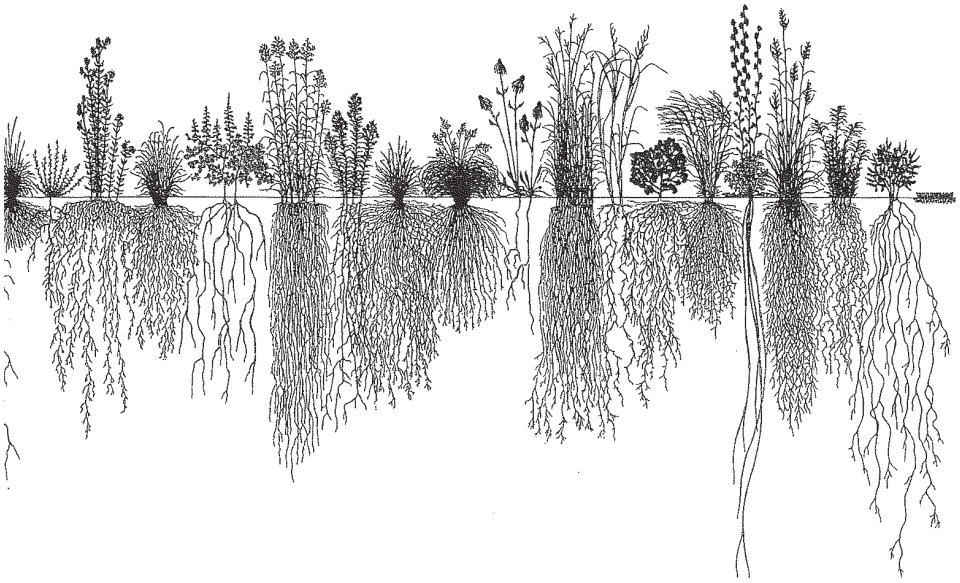
PRODUCTIVITY から CREATIVITYへ

PES建築環境設計

厚い壁によって外部の空気を遮断し、空調によって内部の状態を快適にするため膨大なエネルギーを消費する。一般的なオフィスビルにおいて欠くことのできない空調システムなどに代表される建築設備は、もともとは大量に同じ品質の製品を生産する必要のあった製品工場の要求（プロダクティビティ）から生まれたものである。一定の品質を保つための安定した環境条件。人間ではなく製品を基準に考えられ、発展し、人間のほうが生産性に合わせるよう強制されてきたと言える。その結果として、都市から自然が失われただけではなく、そこに住み働く人間は、本来もっていた感覚を失いつつある。今、環境への負荷削減は人類全体の課題であり、あらゆる分野において「エコロジー」的発想がもとめられている。PES建築環境設計は、設備計画の立場から、日本グリーンビルディング協会事務局としての活動をはじめ、人間の創造的能力を回復するための、従来の設備計画の発想を根本的に転換する環境づくりに取り組んでいる。



建築ジャーナル　2000 年 7 月号